

2026年7月1日  
中春別農業協同組合  
別海バイオガス発電株式会社  
アーバンエナジー株式会社

## 廃棄物をエネルギーに

### 中春別農業協同組合にて、アーバンエナジーの創電割<sup>®</sup>サービス開始

地域の酪農振興などの事業を展開している中春別農業協同組合（以下「中春別農協」）、JFE エンジニアリンググループでバイオガス発電事業を手掛ける別海バイオガス発電株式会社、JFE エンジニアリング株式会社が100%出資する新電力のアーバンエナジー株式会社（以下「アーバンエナジー」）の3社は、アーバンエナジーが提供する電力プラン「創電割<sup>®</sup>」<sup>※1</sup>を活用した資源とエネルギーの地産地消の実現に向けた取り組みを、2026年6月より中春別農協の一部施設において開始しました。

本スキームでは、中春別農協の酪農家などから排出される廃棄乳や家畜排せつ物などの廃棄物を、同じ地域内の別海バイオガス発電株式会社においてメタン発酵によるバイオガス発電で電力へと転換し、その電力をアーバンエナジーが買い取り、再び中春別農協の一部施設に供給します。これにより、廃棄物の発生から電力の利用まで、すべてを地域内で完結させる地産地消を実現します。

別海バイオガス発電株式会社は、家畜ふん尿や食品残渣などを活用したバイオガス発電施設としては国内最大規模<sup>※2</sup>であり、契約農家の約9割が中春別農協の酪農家です。

中春別農協および JFE エンジニアリンググループは、今後も地域と連携した循環型社会の実現に貢献してまいります。

#### ※1 「創電割<sup>®</sup>」

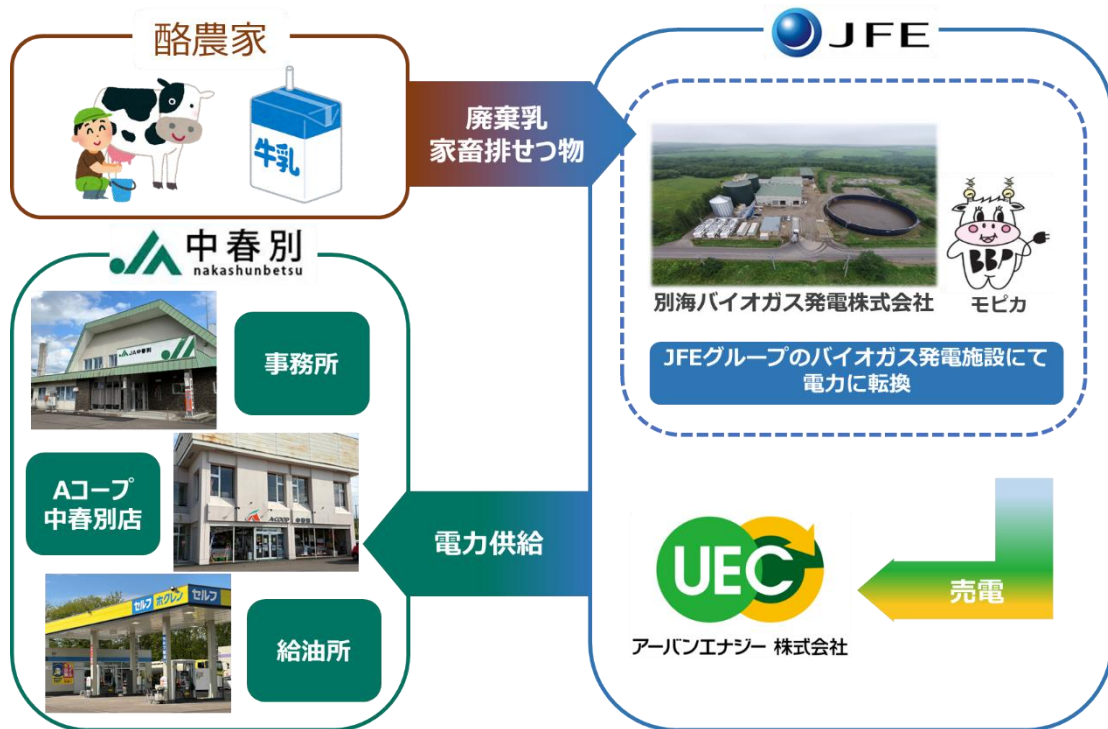
アーバンエナジーが廃棄物から発電した電力を買い取り、廃棄物の発生元施設へ供給する場合に、廃棄物量に応じて電力料金を割引くサービス。同サービスは2017年から開始しており、新電力として独自のサービス。

#### ※2 アーバンエナジー調べ（2026年7月）

#### バイオガスプラントの概要

事業主体	別海バイオガス発電所株式会社
発電所所在地	北海道野付郡別海町別海2番地
発電電力量	約24,000KWh/日
発電事業開始日	2015年7月

## ■資源循環のスキーム



### ■中春別農業協同組合 概要

所在地：北海道野付郡別海町中春別南町3番地

事業内容：金融店舗、生活店舗、給油所、人工授精

### ■別海バイオガス発電株式会社 概要

所在地：北海道野付郡別海町別海2番地6他

事業内容：バイオガス発電事業

株主：JFE環境テクノロジー株式会社 70%、別海町 15%、

中春別農業協同組 11.4%、道東あさひ農業協同組合 3.6%

### ■アーバンエナジー株式会社 概要

所在地：本社 横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

事業内容：電力売買事業（小売電気事業者 登録番号 A0122）

株主：JFEエンジニアリング株式会社 100%

---

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

中春別農業協同組合 代表 TEL 0153-76-2311

別海バイオガス発電株式会社 代表 TEL 0153-79-5552

アーバンエナジー株式会社 代表 TEL 045-505-7878